

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000044
事業所名	グループホーム喜寿苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	自治会と連携して様々な行事に参加しており、地域との交流に努めている。小学校の校庭のゴミ拾いを利用者と一緒に参加したり、また、小学生が学校からの連絡書などを事業所に届けてくれている。近隣の人から介護についての質問を受けることがあり、管理者だけでなくチーフなど他の職員でも対応できる体制を取っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回奇数月に開催している。会議の中で地域での交流の場として「まちの居場所作り」について、意見交換があり事業所は地域の協力を得ながら、認知症カフェを開催している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市役所担当者に、ショートステイ受け入れ時の書類面についてや、認知症カフェの開催にあたり相談して助言を貰っている。27年度は介護相談員と事業所、市町村の3者会議が行われている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の要望や意見は管理者から、法人の第三者委員会に提出して、そこで話し合いその後事業所で改善して、家族に報告している。年2回7月と11月に家族会を開催して、職員と家族、利用者家族同士の交流となり今年度は30名程の参加があった。また、日頃の様子が見える手紙を家族に送付している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				